

サステイナブルマネジメント

Sustainable Management

第22巻

日本学術会議協力学術研究団体
認定特定非営利活動法人 環境経営学会

目 次

巻 頭 言

- 研究会活動と論文投稿で兎のような飛躍の年に！ 4
環境経営学会会長 岡本 享二

公開特別講演

- SDGsの経営実装に向けて 6
一般社団法人日本ノハム協会 専務理事 筒井 隆司

公開トークセッション

- 地球をよりみずみずしく、豊かな状態で次世代に残す 8
ラッシュジャパン合同会社ブランドコミュニケーションマネージャー 丸田 千果

特別講演

- 瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決に向けての取り組み—問題の「自分事」化と
「シビック・テック」を活用した実践—山陽学園 14
山陽学園中学校・高等学校 地歴部顧問 教諭 井上 貴司
須磨学園の環境問題への取り組み『できることから始める』
～生徒と教員が持続可能な社会を目指す～
ISO14001環境マネジメントシステムの導入と実践 18
学校法人須磨学園理事長 西 泰子

招待論文

- グリーンウォッシュ研究の現在と今後の方向性—建設的な議論を目指して— 22
立命館大学 東 健太郎

投稿論文

- ESGの定量的且つ相対的な把握の試み 36
(株)NTTファシリティーズエンジニアリング 丸山 秀一
統合報告書におけるマテリアリティの開示が株式資本コストに及ぼす影響について 50
(株)日本政策投資銀行設備投資研究所 長谷部 賢

研究ノート

- 中小企業における創発型責任経営の実践 64
関西大学 中尾 悠利子・公立鳥取環境大学 島田 善道

研究会報告

- エシカル消費研究会 76
環境経営学会理事 吉橋 正浩・浜野 隆行
真資本主義研究会 78
環境経営学会会長 岡本 享二
生物から学ぶ企業経営研究会 80
環境経営学会会長 岡本 享二

自著を語る

- 『新国際関係論』、大阪公立大学出版会、2022年9月 82
関西国際大学 井上 尚之

書 評

広井良典『無と意識の人類史 —私たちはどこへ向かうのか—』 東洋経済新報社、2021年5月発行	86
大東文化大学 鶴田 佳史	
久保田精一・浜崎章洋・上村 聖『コスト激増時代必須のマネジメント手法 「物流コストの算定・管理」のすべて』創成社、2021年8月発行	88
札幌学院大学 長岡 正	
編集後記	98

ARTICLES	3
----------------	---

投稿論文の募集	91
環境経営学会学会誌編集委員会規程	92
学会賞候補作品の公募	95
環境経営学会学会賞規程	96

Journal of Sustainable Management

Volume 22

March 2023

ARTICLES

Opening Article:

- Kyoji OKAMOTO (Chairman, Sustainable Management Forum of Japan)

Special Lecture at the Research Symposium of Sustainable Management Forum of Japan:

- Ryuji TSUTSUI (Managing Director, Japan Noharm Association)
"To Implement SDGs is to Make Your Business Sustainable"
- Chika MARUTA (Brand Communications Manager, LUSH JAPAN G.K.)
"Leaving the Earth in a Fresher and Richer State for Future Generations"
- Takashi INOUE (Teacher, Sanyo Gakuen Junior and Senior High School)
"Initiatives to Solve the Marine Litter Issues in the Seto Inland Sea—Thinking About the Problem as Our Own Problem and Practicing Civic Technology by Sanyo Gakuen—"
- Yasuko NISHI (Chair, Suma Gakuen)
"Suma Gakuen's Environmental Initiative 'Starting from What can be Done'—Introduction and Practice of ISO14001 Environmental Management Systems by Teachers and Students Toward a Sustainable Society—"

Invited Article:

- Kentaro AZUMA (Ritsumeikan University)
"Status Quo and Future Avenues of Greenwashing Research—Toward Constructive Discussions in Japan—"

Articles:

- Shuichi MARUYAMA (NTT Facilities Engineering, Inc.)
"Quantitative and Relative Evaluation on ESG: An Exploratory Study"
- Masaru HASEBE (Research Institute of Capital Formation, Development Bank of Japan Inc.)
"The Impact of Materiality Disclosure in Integrated Reports on the Cost of Equity Capital"

Research Note:

- Yuriko NAKANO (Kansai University) and Yoshimichi SHIMADA (Tottori University of Environmental Studies)
"Practice of Emergent Responsible Management in Small and Medium-Sized Enterprises: Case Studies in Tottori Prefecture"

Report by Research Committee:

- Research Committee on Ethical Consumption (Masahiro YOSHIHASHI and Takayuki HAMANO)
- Research Committee on Real Capitalism (Kyoji OKAMOTO)
- Research Committee on Corporate Management to learn from Biology (Kyoji OKAMOTO)

Author's Introduction:

Naoyuki INOUE, (Kansai University of International Studies)
"New International Relations"

Book Review:

- Yoshinori HIROI: *A Human History of Nothingness and Consciousness* (Review by Yoshifumi TSURUTA)
- Kubota S., Hamasaki A. and Kamimura S.: *Everything about the Management Method "Calculation and Management of Logistics Costs" that is Indispensable in the Era of Rapid Cost Increases* (Review by Tadashi NAGAOKA)

Editorial Note: Masahiro MIYAZAKI (Lead Editor)

Sustainable Management Forum of Japan
Academy center, 358-5 yamabuki-cho, shinjyuku -ku, Tokyo 162-0801 JAPAN
Phone +81-3-6824-9371
E-mail : smf@smf.gr.jp <http://www.smf.gr.jp/>
© Sustainable Management Forum of Japan 2023. Printed in Japan

編 集 後 記

村井秀樹氏の後を引き継ぎ、2022年度から編集委員長を務めることになった。微力ながら本学会誌の発展のために精一杯努力したい。

本学会誌第22巻は、岡本享二会長の巻頭言から始まり、2022年度の本学会春季・秋季研究報告大会での講演原稿、次いで編集委員会から依頼した東健太郎氏の論文を載せた。査読付き論文については、2022年度に4編の応募があったが、編集委員会が行った査読の結果、論文2編と研究ノート1編を掲載した（2021度の学会誌では論文0編、研究ノート1編であったことと比べと一歩前進と言えるが、まだまだ低い水準にある。来年度はさらに投稿論文が増えることを期待したい）。最後に、本学会の3つの研究委員会の報告、自著の紹介、書評を掲載している。ご寄稿いただいた皆様には心から感謝申し上げます。

さて、世界情勢はロシアによるウクライナ侵攻の出口は未だ見つからず、石炭利用の拡大が起き、気候変動問題に対して深刻な影響をもたらしている。また、気候変動に起因すると考えられる自然災害が世界的に起きており、今後更に甚大な被害が生じることが懸念されている。

このような最近の世界的な動向を目にすると、将来についてはどうしても悲観的になってしまう。では、将来に期待できるのは何かあるのだろうか？期待できるものがあるとすれば、それは企業の新たな取り組みであろう。注目されるのは、環境保全と両立する経済的価値を創出するためにイノベーションを起こし、環境に正の効果をもたらすことを目指している企業である。本学会誌の意義の一つは、現在の混沌とした状況の中から、環境保全と経済価値の両立を目指す企業がどうすればそれに成功するかを理論的・実証的に明らかにすることであろうと思われる。本誌の編集に携わるものとしては、そのような環境経営の課題についての様々な研究成果が掲載され、それを契機に企業の諸活動に新たな変化をもたらすような知的な刺激の場となることを目指して参りたい。

学会誌編集委員会委員長：宮崎 正浩

学会誌編集委員会

編集委員長 宮崎 正浩
副委員長 伊藤 由宣
委員 井上 尚之
大塚 生美
九里 徳泰
鶴田 佳史
長谷川 直哉
花田 真理子
宮崎 智子
村井 秀樹

サステイナブルマネジメント第22巻

発行日 2023年3月31日

編集 環境経営学会学会誌編集委員会 宮崎正浩

発行所 日本学術会議協力学術研究団体

認定特定非営利活動法人 環境経営学会

〒162-0801

東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

株式会社国際文献社内

TEL 03-6824-9371 FAX 03-5227-8631

© 環境経営学会 2023, Printed in Japan

ISSN 2433-9121

本誌の無断転載を禁じます。